

一定の投資性金融商品の販売・販売仲介に係る

重要情報シート（個別商品編）

1.商品等の内容（当社は、販売会社として、組成会社等が提供する商品の勧誘を行っています）

金融商品の名称・種類	N E X T F U N D S 日本成長株アクティブ上場投信（2083）
組成会社（運用会社）	野村アセットマネジメント株式会社
金融商品の目的・機能	<p>わが国の株式を主要投資対象とします。</p> <p>①わが国の株式の中から、個別企業の調査・分析等に基づいたボトムアップアプローチにより、企業のビジネスモデル、経営戦略、財務戦略などを評価し、中長期的に高い自己資本利益率（ROE）を期待できる銘柄を中心に選定します。</p> <p>②ポートフォリオの構築にあたっては、過去の財務実績、将来の収益再現力、バリュエーション評価（株価の割高・割安の度合い）等を勘案して組入比率を決定します。</p>
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	中長期での資産形成を目的とし、元本割れリスクを許容し、アクティブ運用型ETFが、従来のETFとは異なり、連動対象となる指標が存在しない商品であることを理解されている方
顧客利益最優先の運用会社のガバナンスの確保、プロダクトガバナンスの確保	<p><リスクの管理体制>委託会社では、ファンドのパフォーマンスの考査および運用リスクの管理をリスク管理関連の委員会を設けて行なっております。</p> <p>●パフォーマンスの考査 投資信託の信託財産についてパフォーマンスに基づいた定期的な考査（分析、評価）の結果の報告、審議を行ないます。</p> <p>●運用リスクの管理 投資信託の信託財産の運用リスクを把握、管理し、その結果に基づき運用部門その他関連部署への是正警告を行なうことにより、適切な管理を行ないます。</p> <p>※流動性リスク管理について 流動性リスク管理に関する規程を定め、ファンドの組入資産の流動性リスクのモニタリングなどを実施するとともに、緊急時対応策の策定・検証などを行ないます。リスク管理関連の委員会が、流動性リスク管理の適切な実施の確保や流動性リスク管理態勢について監督します。</p>
パッケージ化の有無	ありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。
次のようなご質問があればお問い合わせください	<ul style="list-style-type: none"> ・あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠はなにか。 ・この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。 ・この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べてどのようなメリット・デメリットがあるのか。

2.リスクと運用実績（本商品は、元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容 (右記に限定されるものではありません。)	ファンドの基準価額は、投資を行なっている有価証券等の値動きによる影響を受けますが、これらの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。したがって、ファンドにおいて、投資者の皆様は投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金が割り込むことがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。 株価変動リスク：ファンドは株式に投資を行ないますので、株価変動の影響を受けません。
〔参考〕 過去1年間の収益率	未計算 (2023/9/6当初設定)
〔参考〕 過去5年間の収益率	未計算 (2023/9/6当初設定)
交付目論見書参照箇所 (リスクと運用実績)	※損失リスクの内容の詳細は交付目論見書の「投資リスク」、運用実績の詳細は交付目論見書の「運用実績」に記載しています。
次のようなご質問があればお問い合わせください	・上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。 ・相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

3.費用 (本商品の購入または保有には、費用が発生します)

購入時に支払う費用 (販売手数料など)	国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。 (上場有価証券等書面に記載しています。)
継続的に支払う費用 (信託報酬など)	①信託財産の純資産総額に年0.6875% (消費税込) 以内の率を乗じて得た額 ②株式の貸付を行った場合は、その品貸料の44.0% (消費税込) 以内の額 その他費用・手数料がかかります。
運用成果に応じた費用 (成功報酬など)	ありません。
交付目論見書参照箇所 (費用)	※上記以外に生ずる費用を含めて詳細は交付目論見書の「手続・手数料等」に記載しています。
次のようなご質問があればお問い合わせください	・私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。 ・費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

4.換金の条件 (本商品を換金する場合、一定の不利益を被ることがあります)

この商品の償還期限はありません。但し、繰上償還させる場合があります。
この商品を売却する場合には、国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。 (上場有価証券等書面に記載しています。)

※ 本商品を換金する場合、一般的には、金融商品取引業者等を通じて、取引所市場で売却することになります。

次のようなご質問があればお問い合わせください	・私がこの商品を換金するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。
------------------------	---

5.当社の利益とお客様の利益が反する可能性

当社は、この商品の組成会社等と資本関係等の特別の関係はありません。
当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

※利益相反の内容とその対処方針については、「利益相反管理方針」をご参照ください。

<http://www.banyo-sec.co.jp/pdf/riekisouhan.pdf>

次のような
ご質問があれば
お問い合わせください



・あなたの会社が高手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。

6. 租税の概要（NISA、つみたてNISA、iDeCoの対象が否かもご確認ください）

時期	項目	税金
分配時	所得税、復興特別所得税及び地方税	配当所得として課税 収益分配金に対して20.315%
売却時、換金（解約）時 及び償還時	所得税、復興特別所得税及び地方税	譲渡所得として課税 売却時、換金（解約）時及び償還時の差益（譲渡益）に対して 20.315%

この商品はNISAの対象商品です。つみたてNISAの対象商品ではありません。iDeCoでのお取り扱いはありません。

7. その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

当社の「上場有価証券等書面」 	組成会社が作成した「目論見書」 
--	--

上記「上場有価証券等書面」及び「目論見書」につきましては、ご希望があれば、書面でお渡します。